

平成30年度 第1回能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議の概要

○日 時 平成30年6月8日（金）午前10時30分～11時10分

○場 所 能代市役所 新庁舎3階 会議室9・10

○案 件

(1) 地方創生推進交付金事業の効果検証について

市が平成29年度に実施した地方創生推進交付金事業について、事業の効果を戦略会議として検証していただいた。

出席委員の評価を集計した結果、「有効であった」が4名、「どちらかといえば有効であった」が7名、「どちらかといえば有効とは言えない」が1名であったことから、戦略会議の検証結果として「KPIの達成に向けて有効であった」とした。

【地方創生推進交付金事業】

事 業 名	委員からの意見
道の駅を核とした地域活性化プロジェクト	アドバイザーが直接生産者と話し合う機会は今後も必要だと思う。個々のレベルアップは大事。
	地域の特産品や飲食の売上の大幅増を見込んでいるが、目標が高過ぎないかなど懸念される。
	<p>今後は、立地条件や敷地の広さを活かした運営を目指してほしい。</p> <p>近くにある「きみまち阪」、「米代川」の利用を考えてもらいたい。</p>
	<p>道の駅のオープンは市民が期待を持って注目しているが、能代地域からは距離があり、今後、人口減少とともに高齢化が一層進む中で集客の面で心配される。</p> <p>市外からの集客では、日沿道のインターでお客様が降りてくれるかが懸念される。</p> <p>観光地としてのイベントなどは季節が限定されており、年を通して楽しめる商品構成や飲食娯楽施設など大人から子供まで楽しめる店舗であってほしい。</p>
	一時的な事で、長く続くのかどうか懸念される。一年を通して売れるものがあるのかどうか。

【主な意見と対応】

意見等	対応
<p>道の駅のすぐ近くにきみまち阪の入口があるが、例えば、桜の季節にタイアップしたイベントを行うなどの考えはあるか。</p> <p>また、高速道路がつながった場合、国道7号を通らずに道の駅を通過してしまうと思うが、その対策をどう考えているか。</p>	<p>二ツ井町観光協会と能代観光協会モニターツアーを企画しており、その中には、きみまち阪をはじめ、二ツ井地域の街なか、能代の金勇なども含めている。道の駅ふたつは、県北に1つしかない重点道の駅であり、もっと大きな範囲でのツアーも考えている。</p> <p>開通する高速道路については、八郎潟PAから釈迦内PAまでの間にはPAがない。道の駅ふたつはインターを降りてすぐの場所に位置し、長距離の運転手にとっては休憩できてお土産も買える場所であり、需要はあると考えている。</p>

(2) 数値目標・重要業績評価指標（KPI）の達成状況等について

【主な意見と対応】

意見等	対応
<p>目標達成が厳しいと考えられる項目について、担当部署で対策を検討しているか。</p>	<p>担当課でもKPIは把握しており、対策は検討している。</p>
<p>基本目標に設定している数値目標はこれで良いと思うが、KPIは目標値とせずに、施策・手段の方に設定したほうが良いのではないか。</p>	<p>そのような手法もあるとは思いますが、この総合戦略では、KPIは成果を表す目標値としており、そのための手段として各施策を掲げている。</p>
<p>手段をKPI化することは、変化に対して迅速に対応していくための企業の考え方であり、行政とは多少違うところもあると思うが、スピードという点においては、企業の考え方を取り入れていくことも必要ではないかと感じる。</p>	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>